



美術教育支援協会

発行・編集／事務局 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 4-20-11 電話：03-3398-9155 FAX: 03-3398-9158

e-mail: info@npoaesa.org HP: npoaesa.org

現在会員数:103名(協賛5社)含)



◆ 理事長ごあいさつ

理事長 谷岡 清

株価の回復が景気の上昇を物語っているのかどうか、まだよくわかりませんが、一時よりやや明るい社会環境にはなっているようです。実は、美術の興隆は時代の経済状況と密接に関係しており、経済的な余裕のない時には、心のゆとりもなく、なかなか美術を楽しもうという心境になりません。これは国単位でも同じで、20世紀のアメリカの繁栄は、世界の美術品を集め尽くしました。また、先ごろの日本のバブル期には、100億円を超える名画が飛び交い、デパートの美術画廊は、人気画家の作品争奪の戦場でした。これはとても正常な姿とは言えませんが、桁を超えた企業収益の増加は多くの美術館を生み、美術鑑賞と芸術家の育成の場を提供したことは間違いありません。早く長い低迷期を脱し、企業メセナの充実した活動によって、わがNPO美術教育支援協会のみならず、多くの文化活動に支援の手が伸びることを期待して止みません。

NPO美術教育支援協会も活動の幅を広げ、今年は新しいジャンルに挑戦しました。ピアニストの下山静香さんの「ピアノと美術」のコラボレーションです。下山さんはスペイン留学の経験を生かして、アンダルシアの音楽とフランシスコ・ゴヤの名画をもとに、豊かな感性によるファンタジーの世界を繰り広げ、多くのファンを魅了しました。私は飛鳥IIの船上講演のため、残念ながら聴くことは出来ませんでしたが、詳しくは、担当者からの報告をご覧ください。

昨年恒例の美術講座に大勢の方が参加され、感謝いたしております。今年は、ご希望の多かった世界のビッグ・ミュージアムを徹底探訪し、独自の解説とともに、好評「世界美術館の旅」を続けたいと思います。ご期待ください。

◆ 今夏の土曜フォーラム企画『美術館日帰りツアー』は箱根方面に！

NPO 法人美術教育支援協会のバス日帰りツアー そのⅡ

理事長 谷岡 清と行く箱根「ポーラ美術館」「成川美術館」の美術館巡り

印象派を中心とした収集で評判の「ポーラ美術館」、企画展モディリアニ、そして常設展。緑豊かなレストランで昼食、昨年出来た森の遊歩道『風の遊ぶ散歩道』全長670mも歩けます。芦ノ湖畔に立つ眺望絶佳の「成川美術館」は「五山展」を開催。山本丘人、杉山寧、高山辰雄、加山又造、平山郁夫の他に堀文子、牧進など現代日本画家のコレクション。箱根湯本から強羅への紫陽花、芦ノ湖、箱根杉並木、関所跡等も車窓から楽しめます。NPO 法人美術教育支援協会谷岡理事長の同行・解説、貸切バスで巡ります。



■募集！7月9日(水)理事長・谷岡 清と親に行く美術館巡り日帰りツアー「箱根ポーラ美術館」「成川美術館」

参加費・会員／フォーラム出席者 20,000円 (※今回は各美術館でゆっくり鑑賞の時間を取りました)

6月13日(金)までに事務局にお申込みください。tel: 03-3398-9155 fax: 03-63398-9158

開催日7月9日(水)※最少催行人数15名 ツアー確定は6月20日までに参加申込者にご連絡します

8:30 新宿駅西口バス集合場所集合 ⇒ 神奈川県箱根町仙石原「ポーラ美術館」レストラン・アレイにて昼食・散策

⇒ 元箱根「成川美術館」・庭園散策 ⇒ 車窓より箱根旧街道杉並木、箱根関所跡 ⇒ 東名御殿場経由

新宿駅西口着 18:30ごろ

◆ 今秋の土曜フォーラム企画 『世界の美術館の旅VI』（ルーヴル美術館と大英博物館の詳細講演！）

2014 年の「土曜フォーラム・世界の美術館VI」も内容充実 乞うご期待！ 講師＝谷岡 清

昨年の「土曜フォーラム」は、世界の美術館の第5弾で、多くの方々にご参加いただき、好評のうちに終了することが出来ました。今年のテーマを決めるため皆様のアンケートのご意見を拝見したところ、世界の美術館シリーズの継続を希望される方が多く、今年も選りすぐった美術館をご紹介しますことにしました。ユニークながら内容の充実した美術館ばかりですから、今年もぜひお誘い合わせの上、至宝の数々をお楽しみください。

● 予定期日：講演会場の関係で 2014 年 10 月～12 月にかけて決定します。

奮ってご参加ください。予定参加費 会員・以前の参加者：2,000 円／4 回分 一般：3,000 円／4 回分

- ◆ 第一回 ・ルーヴル美術館 ヨーロッパ絵画 2.5 時間の詳細講演
- ◆ 第二回 ・ルーヴル美術館 古代世界の彫刻 2.5 時間の詳細講演
- ◆ 第三回 ・大英博物館 古代ギリシャ彫刻等 2.5 時間の詳細講演
- ◆ 第四回 ・大英博物館 古代エジプト・東洋 2.5 時間の詳細講演

※今までのご出席者・会員の方々には日程が決まり次第ご案内書をお送りします。また、ホームページにアップいたします

◆ 今春の土曜フォーラム 活動報告 4 月 12 日(土) 下山静香ピアノコンサート×美術

◆2008 年に続いて下山静香ピアニストとのコラボレーション企画 第 2 弾

2014 年 4 月 12 日(土) 荻窪の杉並公会堂小ホールにて 14 時 45 分から開演。

スペインの心を持つピアニストと賞され、スペイン文化研究でも活躍する下山静香さんが、スペインの映像や絵画をプロジェクターで投影し、お話と共にお贈りする、新しい形のコンサートを開催しました。

曲目：カルメン前奏曲・アラベスカ（スペイン舞曲集第 11 番）・コルドバ／グラナダ・アルハンブラの思い出（ピアノバージョン）・組曲《恋は魔術師》より 火祭りの踊り・ソナタより・アランフェスわが想い《アレンフェス協奏曲第 2 楽章》・マハと夜泣きうぐいす／ゴヤ風セレナードなど。

美しいスペインの風景をスクリーン一杯に投影しながらピアニスト下山静香さんのお話や映像の解説を聴く。そしてピアノの演奏に入り、演奏が終わるとスクリーンの風景が変わって次の解説へ。そしてその関連の曲を聴く。そんな進行で行われたコンサートは休憩をはさんで後半はゴヤの絵が投影される。その解説と曲目の演奏。非常にユニークなコンサートで会場は大いに盛り上がりました。参加者約 160 名でした。

終了後に下山静香さんを囲む懇親会も大盛会で 42 名の参加者がありました。ご参加の皆さまありがとうございました。



◆ 昨年 2013 年の土曜フォーラム活動報告（平山郁夫美術館の日帰りツアー）（世界の美術館の旅 V）

◆2013 年夏の土曜フォーラムは 7 月 11 日(木) に山梨県甲斐大泉

にある、谷岡清と行く「平山郁夫シルクロード美術館&清春白樺美術館」

への日帰りツアーでした。

貸切バスにて。新宿 ⇒ 平山郁夫美術館 ⇒ 三分一湧水にて昼食

⇒ レゾナーレ八ヶ岳見学 ⇒ 清春白樺美術館 ⇒ ワイナリー見学

⇒ 新宿 のコース ページ(3)に詳細報告

◆2013 年秋の土曜フォーラムは下記日程にて昨年秋に開催を

いたしました。会員の皆様にも多数ご参加いただきまして、

4 日間の合計で延べ 147 名のご出席者を数えました。ありが

とうございました。また、ボランティアでお手伝いをいただき

ました皆さまにも重ねて御礼を申し上げます。

- ① 平成 25 年 10 月 5 日(土) ギリシャ・クレタ島 『イラクリオン考古学博物館とクノッソス宮殿』
- ② 平成 25 年 10 月 12 日(土) イタリア・ナポリ 『ナポリ美術館とポンペイ遺跡の生々しい発掘現場』
- ③ 平成 25 年 10 月 26 日(土) イギリス・ロンドン 『ロンドン・ナショナルギャラリーの名画の数々』
- ④ 平成 25 年 11 月 9 日(土) フランス・パリ 『パリのギメ美術館と東洋美術の貴重な発掘品の展示』

於：杉並区・荻窪地域区民センター（東京都杉並区荻窪 2-24-20）各日共：14 時～16 時半 講師・谷岡 清



◆ 2013年土曜フォーラムに参加して

会員 飯野 光男 / 会員 日吉 恵子

土曜フォーラムを受講して —— 講師の魅力

会員 飯野 光男

30 数年前初めてルーブル美術館に行ったときはガラスのピラミッドもなく、外見は古く重厚な建造物で入るまでは美術館には見えなかった。

展示品の多大さにも驚き昼食も忘れて一巡したが大雑把に憶えている程度である。大英博物館では大量の浮世絵とミイラに驚いた。

講師の谷岡理事長はあの膨大な作品を撮影してスライドを作り、画面を映しながら原稿も使わず、年代、サイズまで分かりやすく、時には作品に関するエピソードを交えて二時間半、世界の有名美術館の成り立ちから作品の特徴まで鮮明に我が庭の如く解説される。時間内に修める作業だけでも大変だろうと思う。パーミヤン遺跡など爆破される前の貴重なフィルムの現状や、シルクロードと日本文化の関連、正倉院の中まで詳しい。平山郁夫が山梨に美術館を作った理由。また収蔵品の買い付けルートから葡萄の模様に関わるまで微に入り細に渡り知り尽くされ記憶されている。カメラワークもプロ級で平山郁夫作品と二人展をパリで開催した事もあると聞いた。

ルーブル美術館の地下ショッピングセンターはピラミッドが逆になったような採光窓になっていて明るく食事もできる。今年1月にはその一角、百貨店のプランタンがオープンしたらしい。買い物に興味はないが殺伐としたニュースが多いなか、美術館ほど静かで安心な場所はないと思う。現地のガイドブックよりわかりやすい谷岡講師のリストを片手に一から見直したい気分である。そして、今年の講座もどんな美術館の、どんな面白いエピソードを聴けるか、今から楽しみにしている。

<了>



スタッフのつぶやき

会員 日吉 恵子

ご縁があって土曜フォーラムのお手伝いをするようになって数年になります。会場も阿佐ヶ谷の産業会館だったのが荻窪の区民センターに変わりました。少し駅から遠くなり、またお天気が悪くて今日はどうか

な・・・という日でも皆さん変わらず足をはこんでくださりスタッフ一同喜んでおります。また会場の設営、片づけの際にはお手伝いいただきありがとうございます。谷岡先生の世界の美術館めぐりのお話も回を重ねてまいりました。先生のお話をきくたびに「ああ一度行って本物を見てみたい、まだまだ行きたい美術館がいっぱいあるなあ」と煩惱が増えるばかりです。本当に「世界は広し」ですね。ご専門なので当然といえば当然ですが、あまりに先生のお話が豊富なので、いつか谷岡先生に「先生はもう世界中の主な美術館はほとんどいかれたのですか？」とお尋ねしたら、「いやあ、まだまだとても」とのお返事でした。先生が「まだまだとても」とおっしゃるとは、いったい世界中にはどれほどの美術品があることでしょうか。美術とはまさしく人類の歴史そのものなんでしょうね。美術館といえば、日本においても世界中のいろいろな美術品がみられるようになりました。それはすごく幸せなことですけど、いつもすごい混雑で疲れてしまいますし、作品をなかなかゆっくり見ることもできません。美術館とはそういうところだ、と思っていました。けれど海外では世界中から観光客が集まるような有名な美術館でも館内ではゆったり過ごすことができ驚きです。日本の美術館が狭いのでしょうか。日本人が熱心で、美術館に来る人が多すぎるのでしょうか。もう少しなんとかならないかしら、と思うのは私だけでしょうか。

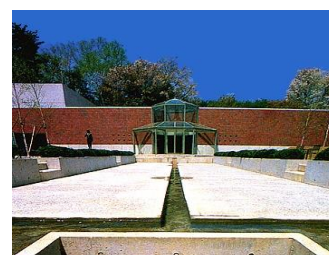
日本にはすばらしい歴史と文化があり優れた美術品も多くあります。日本人がパリに行ったらルーブル美術館に行きたい、と考えるように外国の人々が日本に行ったらぜひ行きたいと思うような世界に誇れるりっぱな美術館があってもいいように思いますがいかがでしょうか。

土曜フォーラム 谷岡清と行く「平山郁夫シルクロード美術館&清春白樺美術館」バスツアー

7月11日新宿西口に集合、点呼後バスは一路中央高速へ。谷岡講師の事前のレクチャーをバスの中で受けながら、順調に甲斐大泉駅前の「平山郁夫シルクロード美術館」へ到着。平日午前中なので空いており、谷岡理事長のご説明を十分に堪能。2Fにはシルクロードの夕日と朝日の中を行くキャラバン隊シリーズを描いた3部作が飾ってあったのは圧巻でした。とても大きなサイズの作品群だったので驚嘆する。近所の三分一湧水の蕎麦屋さんで昼食。その後、レゾナーレ八ヶ岳経由で清春白樺美術館へ。清春芸術村の施設として建設された清春白樺美術館は、武者小路実篤、志賀直哉など『白樺』の同人が建設しようとしてその夢を果せなかった“幻の美術館”を、武者小路、志賀の両氏を敬愛し、個人的にも親交のあった吉井長三氏が実現したものです。元小学校跡地だった美術館は往時の芸術活動を偲ばせる。元運動場は広い原っぱになっていて、夏の風が心地良い。その後、ワイナリーを見学して、一路帰途へ。予定より少し遅れて新宿駅西口に到着。皆さまお疲れさまでした。

事務局より

清春白樺美術館



◆ 2013 年度事業報告 2013 (H25) .4.1 ~ 2014 (H26) .3.31

2013/4/1 新年度第 7 期スタート

4 月より毎月 2 回 Crazy Cats 美術講座 継続開催

5/2 7 期第一回理事会 土曜フォーラム計画検討

6/1 春の土曜フォーラム開催「平山郁夫とシルクロード」

6/29 7 期第二回理事会 来年杉並公会堂にてコンサート計画

7/11 土曜フォーラム夏・平山郁夫美術館へのバスツアー開催

9/10 第三回理事会開催 秋の土曜フォーラム開催打ち合わせ

10/5 秋の土曜フォーラム①「イラクリオン考古学博物館とクノッソス宮殿」

10/12 ②「ナポリ美術館とポンペイ遺跡の生々しい発掘現場」

10/26 ③「ロンドン・ナショナルギャラリーの名画の数々」

11/9 ④「パリのギメ美術館と東洋美術の貴重な発掘品の展示」

2014/1/20 第四回理事会 土曜フォーラム終了報告

2/11 4 月 12 日下山静香コンサート開催準備リハーサル

7 月ごろに夏の土曜フォーラム セミナー開催計画

3/25 2014 年 9 月～12 月 土曜フォーラム 4 回分開催項目決定

◆ 世田谷作業所『Crazy Cats』報告

横山 講師

作業所 Crazy Cats にて美術講習会を行っています。毎月第 2, 4 金曜日の 13 時～14 時半。内容はデッサン（鉛筆、水彩、色鉛筆）、紙粘土、ゴム版、ステンシルなどで、生徒数は日によって変わりますが毎回 5～7 人です。

これまで生徒さん達にはステンシルとゴム版を長期で取り組んでもらい、沢山の作品を作って頂きました。最近では皆でアイデアを出し合いながら、静物デッサンや模写、紙粘土、水彩絵の具、水彩色鉛筆での着彩など様々な事に挑戦しています。最初はデッサンで形を取るのも難しかった方も、立体作りや模写からもヒントを得て、みるみる上達しています。

今後も生徒さん達に「やる気」になってもらい、その日を楽しみにして頂けるような授業をしていきたいと思っています。



生徒さんの作品例

◆ 事務局より会費納入のお願い

【第 7・8 期会費納入のお願い】

お蔭様で現在 103 名の会員（協賛会社含む）の方々がいらっしゃいます。つきましては次年度も変わらず会員継続をお願いしたいと存じます。お手数ですが 7 期の会費がまだの方（H25. 4. 1～H26. 3. 31）と新たに 8 期の会費（H26. 4. 1～H27. 3. 31）各期 3,000 円を下記へお振込みいただきますようお願いいたします。

（H26. 1. 1 以降ご加入の会員様は有効期間を H27. 3. 31 としてお取り扱いいたします）

- 三菱東京 UFJ 銀行・荻窪支店：普通 1792572 トク化エイカツウホウジンビジュツキョウイクシエンキョウカイ
- 三井住友銀行・荻窪支店：普通 0568070 トク化エイカツウホウジンビジュツキョウイクシエンキョウカイ
- 郵便振替 00140-2-318540 トク化エイカツウホウジンビジュツキョウイクシエンキョウカイ

◆ 事務局長から・今年の（2014 年度 Vol.6）会報お届けにあたって

当 NPO 美術教育支援協会も発足以来 6 年を経て、ようやく会員の皆様のご期待に多少はお応え出来るようになって参ったのではないかと自負致しております。

今年も 4 月にピアニスト下山静香さんをお招きしての杉並公会堂にて、絵画と音楽のコラボレーション企画を盛会裡に終える事が出来ました。引き続き 7 月の一泊バス旅行、秋の理事長講演「土曜フォーラム」4 回シリーズへと楽しい美術鑑賞の機会が予定されております。是非ご参加いただきますよう当 NPO-LIFE をお楽しみくださいませ。末筆ですが、当会理事 加藤 皓が半年の闘病生活を経て世界致しました。享年 67 歳の若さでした。当会創立発起時からの多大なご尽力に本紙面をお借りして厚く御礼を申し上げご冥福をお祈り申し上げます。

2014 年 5 月 20 日
事務局長 簗島 紘一